

## 功績者表彰式のお知らせ

植物防疫の発展に寄与された功績者に係る今年度の表彰式及び祝賀会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等により、止むを得ず中止となりました。

なお、功労賞受賞者の功績につきましては、本来であれば『表彰式次第』で詳細を紹介しておりましたが、表彰式が中止となったため、主な業績等を以下のとおり掲載いたします。

### 第35回功労賞受賞者（5名：五十音順）

里見 健男 氏（さとみ たけお）

職歴 住友化学工業株式会社、農薬工業会等  
業績 ○新しい作用性を持つ殺菌剤や殺虫剤の開発・普及に関与。  
○農薬工業会事務局長として会の運営及び業界の発展に尽力。

瀬崎 滋雄 氏（せざき しげお）

職歴 奈良県農業試験場、県園芸農産課、病虫害防除所等  
業績 ○農薬残留分析業務に従事し、特に有機塩素系農薬の土壤汚染対策に寄与。  
○違法農薬流通の対策指導に尽力。  
○病虫害発生予察事業に従事し、病虫害被害の抑制に貢献。

中田 榮一郎 氏（なかた えいいちろう）

職歴 山口県農業試験場、県農産園芸課等  
業績 ○サトウキビモザイクウイルスの研究に尽力し、原原種農場の設置に寄与。  
○数種のかんきつウイルス病の発生生態を調査し、母樹園の整備に貢献。  
○牧草及び飼料作物の病害を調査し、重要病害の選定、冠さび病抵抗性品種育成に関与。

那波 邦彦 氏（なば くにひこ）

職歴 広島県病虫害防除所、農業試験場、県農林水産部等  
業績 ○水稻害虫の生態特性の解明及び被害の解析を行い、防除要否の判断基準設定に貢献。  
○野菜・花きの夜行性吸蛾類に対する黄色灯の利活用場面の実用化に寄与。  
○総合的有害生物管理技術(IPM)、環境保全型農業の普及・定着に尽力。

橋本 光司 氏（はしもと こうじ）

職歴 埼玉県園芸試験場、県経営普及課、農林総合研究センター等  
業績 ○ナス半身萎凋病の発生生態を解明し、太陽熱利用土壤消毒等防除法を確立。  
○果樹、野菜類の病虫害発生予察事業に参画し、現地調査、情報提供に尽力。  
○県特産物のサツマイモ、ワケネギ等のウイルスフリー株の実用化に寄与。